

フィンドレー大学月例報告書【10月】

国際文化学科 2年

こんにちは。学期の終わりまで残り 6 週間になりました。紅葉が終わりかけていて、最低気温が 0°C の日も何日かありました。今月もいくつかのトピックに分けて、報告書をまとめてみます。

【食事】 アメリカの食べ物は、油分、糖分、塩分が多いものがほとんどです。3か月目に突入して、日本食が恋しくなってきました。日本から持参した米とお茶漬けがおいしくて仕方がないです。疲れたときに日本食がします。決して安価ではありませんが、留学中も日本食を食べることができます。まず、オハイオ州には日本食レストランが多いです。沢山の日系企業が進出しており、日本人が多いことが理由だそうです。店や通販で食品を買うこともできます。また、学内にはなんと寿司を買える場所があります。9割はカリフオルニアロールですが、1割はマグロやサーモンの握り寿司です。Meal plan に含まれている Derrick dollars で購入できます。



【疲労】 留学に来てから、なんだか毎日疲れています。留学前までの睡眠時間では足りません。寒暖差が激しいなどの理由も考えられますが、英語を使っていることが一番の理由だと思います。10月は精神的にも疲れました。文化も人も、表面的な部分だけでなく本質的な部分が見えてきた気がします。



【ヒバの授業】 私は 3人の先生から英語を教わっています。大好きな授業が、ヒバの授業です。ヒバは核心を突くようなテーマを取り上げ、核心を突くような質問をします。テーマは、幸せ、生き甲斐、ビジネス、SNS、アイデンティティなどです。日本語でも難しいような内容で、脳みそが停止してしまうことがあります、なんとか振り絞って答える中で、思考力や即興力が鍛えられています。



【Niagara trip】 10月のはじめ頃に、Fall break がありました。私は Niagara trip に参加しました。学生 11人でバンに乗り、ナイアガラの滝の他、レストラン、マーケット、水族館、謎解き脱出ゲーム、ショッピングなど、様々な場所に行き、Airbnb に泊まりました。ナイアガラの滝は、想像を超える大きさ、迫力でした。滝の近



くまで行くアクティビティに参加したところ、ほぼ滝行のような感じでびしょびしょになり、気持ちが一新されました。やさしさと個性にあふれたすてきなメンバーで、出身国はなんと合計7カ国でした。文化の違いについて語り合い、見たことのない景色を沢山見て、貴重な時間を過ごしました。英語はまだまだですが、異文化に触れる体験は本当にわくわくします。

【ハロウィン】

31日だけでなく、10月中様々な形で盛り上がっています。まず、マーケットではかぼちゃがたくさん売っていました。飾りつけのために買う人が多いと言い、鏡餅に似た感覚なのかなと思いました。街の中心地ではパレードが行われます。大胆に飾りつけられた車や工事車両が沢山通り、まさにアメリカという感じでした。大学ではかぼちゃのペインティングイベントがあり、大好きなキャラクターの顔を描きました。ハロウィンの飾りつけをしている家を見るのも面白いです。ダイニングホールの隣の家の飾りつけは、かなり気合が入っています。住んでいる方が留学生のために開いてくれたパーティーに行った際に家の中も拝見しました。ハイクオリティな飾りつけに目を疑いました…！

最後まで読んで下さりありがとうございました😊

来月も色々書くのでよかつたら読んで下さい。

